



第90回全日本自転車競技選手権大会ロード・レース

第25回全日本選手権個人タイムトライアル・ロード・レース大会



2022全日本パラサイクリング選手権・ロード大会



2022年6月24日～26日（公財）日本自転車競技連盟（一社）日本パラサイクリング連盟 広島県自転車競技連盟

2022/6/23

COMMUNIQUE 5 DOPING CONTROL

ドーピング検査について

1. 本競技大会は、「日本アンチ・ドーピング規程」（以下、JAPAN Code）「公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則集第23章ドーピング・コントロール」（JCF競技規則）ならびに「国際自転車競技連合規則第14章 Anti-Doping Rules」（UCI規則）に基づき、検査を実施いたします。
2. 出走した競技者全員が検査対象となります。競技途中で失格・棄権となった競技者もドーピング検査の対象に含まれます。
3. 2022年4月14日に改定されたUCIアンチ・ドーピング規則に従い、検査対象競技者の掲示は行いません。対象者への通知はDCOまたはシャペロンによってのみ行われます。
4. 検査対象となった競技者は、DCOまたはシャペロンに通知され次第、可能な限り速やかに、ドーピング検査室に到着しなければなりません。その際に、写真付ライセンスまたはその他写真付き身分証明書を忘れず持参してください。
5. 検査対象となった競技者は、表彰式への参加、メディア対応、同伴者または通訳との合流などの合理的な理由によりDCOまたはシャペロンの許可を得た場合は、シャペロン同行のもとドーピング検査室への到着を遅らせるまたは一時的に検査室を離れることも可能ですが、DCOまたはシャペロンの許可および同行なくドーピング検査室への到着が遅れるまたは離れた場合には、アンチ・ドーピング規則違反と判断される可能性があります。
6. 検査実施場所：下記レイアウト図参照

